

災害時にでも、人もペットも 困らない社会を創る



仲間を募り、仲間と輪になり

ペット防災の三本柱である

「自助」「共助」「公助」を促進

ご挨拶

1986年11月伊豆大島の三原山が大噴火し、全員、島からの避難を余儀なくされました。住民10,000人の島からの脱出をたった7時間で完了させた全島避難の際、埠頭に残されたペット達がいた事を知る人は少ないでしょう。当時18歳で柴犬を飼っていた私は、島に残され悲しい目をしたペット達ニュースを見て自分事のように心を痛めた記憶があります。そして2000年9月、今度は三宅島の雄山で大噴火が起き、全島避難となりました。この災害を題材にした飼主とペットの映画が2011年に上映され、噴火を乗り越えて立ち直っていく家族の姿は今でも目頭が熱くなる思いです。



理事長 鈴木 清隆

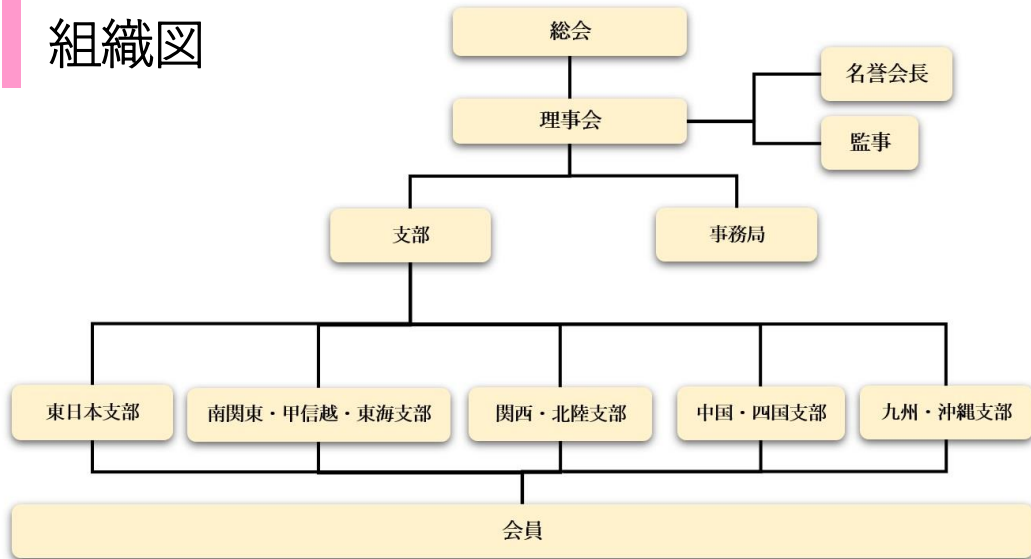
災害時、ペットと飼い主は何ができるのか、あの埠頭に残されたペットと飼い主の様な辛い思いをさせない為、本気で考えなければ大切な人たちを守れないとペット防災を考えるきっかけとなり、ペット災害危機管理士[®]である私の活動の原動力となっています。

災害時のペット対策については大きな災害毎に必ず問題になって取り上げられていますが、一向に進まないのが現状です。それは一般飼い主の環境省ガイドラインに関する認知度の低さにあるのと同時に、行政のペット防災に関する取組姿勢の違いも挙げられます。そこで全国にいる私たちの仲間は、一般飼い主さん向け防災セミナーをはじめとする環境省ガイドラインの啓発活動、行政からの依頼によるペット同行避難を伴う防災訓練の実施や助言、国や官公庁主催の防災イベントへの参加等、平常時に出来る準備やペット同行避難の実地訓練及び啓発を行ってきました。しかし、個人の活動には限界があり、使命を果たす事が難しくなっていました。その現状を打開する為、個の活動を有機的に結び付け、点を線で結び面となる組織作りが急務となりました。

ペット災害危機管理士[®]が今まで実践してきた活動や事業をさらに地域に定着させ、ペット飼養世帯を含め、被災者となる可能性がある全ての国民へ啓発を広げていくために全国規模で行政や関連団体との連携を実現できる団体を立ち上げました。それが私たち特定非営利活動法人ペット災害危機管理士会です。「行政との絆」「企業との絆」「互近助との絆」「被災者との絆」「仲間との絆」の5つの絆を活動信条に掲げ、災害時に一人も取り残さないペット防災を推進していく事をお約束します。

ペット防災は特別なものではなく、日常の延長線上にあると考えます。私たちは自助・共助・公助の促進として、平時より一般市民を対象としたペット防災講演やセミナー開催による啓発活動を行い、ペット災害危機管理士[®]有資格者の資質向上を目指し、ボランティアリーダーの育成輩出、行政の避難訓練計画参加し、地域に根付いた防災活動を通しペット同行避難・避難所運営に参画する事により行政の負担を減少させます。このことは、災害時の課題の1つである放浪犬猫の環境問題解決を推進する力にも繋がります。また、多様化する社会情勢や災害毎に課題と検証が必要である環境省ガイドラインをより良い物に昇華させる為の改定案上程も行っていきます。将来的に全国1,718市町村の行政機関とともに全世代に渡るペット防災の一元化の実現、ペット防災関連法の立案、災害に強いペット共生社会造りに寄与できるよう活動してまいります。

組織図



役員名簿・活動内容

役員	理事長 鈴木 清隆 (一般社団法人全日本動物専門教育協会 ペット災害危機管理士*統括責任者)
	副理事長 森川 泰知 (一般社団法人全日本動物専門教育協会 事務長補佐)
	理事 酒井 慈子
	理事 上野 貴子
	理事 大出 智恵美
	理事 森田 慶
	監事 村上 和昭

名誉会長 大野 公嗣
(ペット災害危機管理士*資格創設者)

全国支部	東日本支部	支部長 大出 智恵美
	南関東・甲信越・東海支部	支部長 鈴木 清隆
	関西・北陸支部	支部長 大下 勲
	中国・四国支部	支部長 上野 貴子
	九州・沖縄支部	支部長 酒井 慈子

活動理念

【Vision / ビジョン】

仲間を募り、仲間と輪になり、ペット防災の三本柱である「自助」「共助」「公助」を促進し、災害時にでも人もペットも困らない社会を創る

【Credo / クレド】

ペット等の支援ではなく、飼い主支援

【事業内容】

1. ペット防災事業
2. ペット防災パートナーシップ事業
3. ペット防災に関する広報事業
4. 防災用品販売事業
5. ホームページへの広告掲載事業

【Mission / ミッション】

<行政との絆>
都道府県・市町村との関係を構築し、困りごとを相談しあえる絆をつくる
<企業との絆>
ペット防災パートナーシップ宣言に賛同する企業を増やし、絆を深め、共に社会貢献活動する
<互近助との絆>
地域に根差したペット防災の啓発を行い絆を絶やさない
<被災者との絆>
ペット飼養者や非飼養者を含む全ての被災者に寄り添う絆を大切にする
<仲間との絆>
災害時大きな力を発揮できる一番大事な絆は、私たちが日常より繋がること



特定非営利活動法人ペット災害危機管理士会

東京都中央区銀座2丁目10番5号 銀座オオイビル5階
(一般社団法人 全日本動物専門教育協会内)

TEL 03-5565-0534 FAX 03-5565-0544

<https://petsaigai.com>



info@petsaigai.com